

(様式2)

平成 27 年度

## 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590101091		
法人名	社会福祉法人 新潟南福祉会		
事業所名	グループホーム味方		
所在地	新潟市南区味方91番地3		
自己評価作成日	平成27年11月24日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaijokensaku.jp/15/index.php?action=kouhyou_detail_2015_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=1590101091-00&amp;PrefCd=15&amp;VersionCd=022">http://www.kaijokensaku.jp/15/index.php?action=kouhyou_detail_2015_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=1590101091-00&amp;PrefCd=15&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人ウェルフェアー普及協会		
所在地	新潟県三条市東三条1-6-14 (調査事務局:新潟県三条市高岡155)		
訪問調査日	平成27年12月7日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

平成25年6月に開所し、2年半程しか経っていない新しい事業所です。法人内にグループホームは1つしかありませんが、隣接の小規模多機能型居宅介護 いきいき味方と連携し、地域の高齢者福祉に貢献できるよう日々努めています。

平屋建てのゆったりとした建物で、裏には広い畑もあり、新鮮な野菜を毎日の食事に活用しています。入居者が生活の主役であり、職員は出来ない部分をお手伝いしていく黒子であるという意識で日常の介護を行っています。

入居者の方が、穏やかに笑顔で毎日の生活が送れるよう今後も頑張っていこうと思っています。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

新潟市で特別養護老人ホームなど多数の介護事業所を運営する社会福祉法人が、平成26年6月に開設した事業所である。小規模多機能型事業所が併設されていて管理者は兼務しており、行事や地域との付き合い、災害対策など連携して運営されている。平成26年12月より共用型認知症デイサービスを開始しており、地域のニーズに応え、地域の重要な社会資源としての役割を果たしている。地域密着型サービスの事業所として地域との交流を大切にしたり取り組みを進めており、併設事業所と合同で開催している恒例の祭りには数百人の参加を得るなど、地域の馴染みの事業所となっている。また、地域の認知症ケア講習会や認知症サポーター講習への講師派遣、地域の「認知症カフェ」の運営への協力など、地域の認知症関連事業にも積極的に参加・協力している。家族ともコミュニケーションを密に取っており、良い関係が築かれている。

管理者は職員の育成に力を入れている。各種研修を実施し学ぶ機会を多く設けて教育し、また、業務に関することはテーマを与えて職員に任せ、自分で考え自主的に行動してもらい、介護職員としての資質がより向上できるよう支援している。

職員は「あなたらしい普通の生活かなえます」という事業所理念のもと、食事や入浴・外出などの日常生活を「家庭であればどのようにするか」を常に考えながらケアにあたり、特に日課を定めずに入居者に思い思いの自由で家庭的な普通の暮らしが送ってもらえるよう、支援に努めている。様々なツールを活用して利用者一人ひとりのこれまでの暮らしぶり、思いや希望、出来る事・出来ない事等、本人像の把握に努め、その人らしい生活の実現に繋げている。また、入居者が調理や外出など普通の生活を行なうために生じるリスクを心配する家族には、本人の自由な暮らしの大切さを十分に説明し、話し合いを重ね納得してもらい、リスク管理に十分な配慮を行なったうえで、自由な暮らしができるよう取り組んでいる。

入居者は職員の熱心で暖かい支援のもと、散歩に出かけたり、食材の買い出し、食事に関する作業や洗濯物たたみ、掃除、畑作業などの日常的な仕事を出来る範囲で行い、役割を果たしながら生きがいを持ち張りのある生活を送っている。馴染みの場所などへのドライブや地域の行事にも頻繁に出かけ、入居者の楽しみとなっている。

全職員が入居者を第一に考え、入居者が自由で安心な生活を笑顔で送れるよう、一生懸命に努力している事業所である。